

令和2年度（2020年度）指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和3年（2021年）6月18日

部	子ども未来部	課	次世代育成課
---	--------	---	--------

施設名・所在地	函館市富岡児童館 函館市富岡町1丁目49番27号 函館市昭和児童館 函館市昭和2丁目37番2号 函館市神山児童館 函館市神山241番70		
設置条例	児童福祉法第40条, 函館市児童館条例		
指定管理者名	学校法人 野又学園 理事長 野又 淳司	指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日
指定管理者の特別な要件			選 定 区 分 公 募
設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、または情操を豊かにすることを目的とする。		
設置年月	・富岡 昭和43年1月14日 ・昭和 平成 3年4月 1日 ・神山 平成24年4月 1日	建設費	・富岡 4,800千円 ・昭和 127,158千円 ・神山 233,125千円
構造規模等 耐用年数	・富岡 敷地面積：1,237.80㎡ 建物面積：297.00㎡ 建物構造：木造 平屋建 ・昭和 敷地面積：620.09㎡ 建物面積：339.79㎡ 建物構造：鉄骨造 平屋建 ・神山 敷地面積：1,339.20㎡ 建物面積：478.04㎡ 建物構造：鉄骨造 平屋建		
開館時間 休館日等	開館時間：午前9時から午後6時まで（4月1日から9月30日まで） 午前9時から午後5時まで（10月1日から3月31日まで） 休館日等：日曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日・ 1月2日, 1月3日および12月29日から12月31日までの日		
料金体系	使用料：午後6時から午後9時まで 1室200円 ※利用料金制の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1) 管理業務 ・施設の維持管理業務に関する事 ・設置の目的に資する事業の実施に関する事 ・運営に関する事 ・使用の許可等（地域開放）に関する事 ・その他の業務に関する事 (2) 自主事業 ・「交通安全教室」（野又学園グループの函館自動車学校の協力を得て、交通ルールを学び命を守ることを目的として実施） ※ このほか、「工場見学と参加者交流」、「学園施設の訪問と学びの体験」を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ・運動体験, 農業体験, ものづくり体験など, シリーズ化をして実施し, 子どもの意見表明や活動への参画意識を高め, 自主性や創造性を育むことに取り組んだ。			

3 市民ニーズ把握の実施状況

・アンケートの実施

(1) アンケート用紙を児童館に備え付け、回収箱を設置して実施

件数 2件（服かけを増やしてほしいとの意見があり、フックを増やして対応した。）

(2) 行事ごとにアンケートを配布して実施

件数 645件（アンケート結果を職員会議および経営会議にて協議し、行事の工夫改善に努めた。）

4 施設の利用状況（利用者数・稼働率など）

●令和2年度の月別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
富岡	381	0	824	1,035	905	858	1,176	819	794	881	683	1,147	9,503
昭和	301	0	584	675	594	532	870	629	718	414	441	839	6,597
神山	519	0	925	1,173	1,034	1,112	1,070	1,019	979	989	942	1,486	11,248

●年度別利用者数

	令和2年度
富岡	9,503
昭和	6,597
神山	11,248

5 指定管理者の収支状況

(単位：円)

		令和2年度
収入	管理委託料	36,618,910
	利用料金収入	50,360
	行事参加者負担金	0
	助成金	182,250
	その他収入	85
	自己財源	—
	合計	36,851,605
支出	人件費	26,573,152
	維持管理費	6,068,053
	事業費	910,107
	その他の諸経費	4,778,504
	合計	38,329,816
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		1,339

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況（実地調査の実施 有）
 月次（定期）報告書等書類により、利用状況や施設の維持管理状況等について報告を受けているほか、実地調査および施設へ随時訪問し、情報を共有しながら管理運営状況を確認した。（改善指示等はなし。）

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的、基本方針等 ・適切な管理の履行 ・書類の作成・整備・保管 ・各種事業の開催について ・施設・備品等の適切な維持管理 ・清掃業務 ・安全性の確保 	<p>（実施体制） 厚生員の時給を値上げし、労働条件を整備した。あわせて、副館長を配置し、組織体制を強化した。</p> <p>（児童館の運営） 子どもたちの遊びや経験の拡大を図るために、夜間使用団体指導者や地域ボランティアの協力を得て実施し、効果を上げるとともに、地域の教育力も高めている。</p> <p>（事業の実施） 自主事業については、当初提案した内容を「参加者のアンケート」等をもとに見直し、子ども達の思い、願いと野又学園の人材・施設整備・インフラ等を活かした内容となるように工夫・調整を図ってきた。しかし、今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、3事業のうち「交通安全教室」のみの実施となった。また、中高生を対象とする新たな取組みの構築に向けて、令和2年度は、小学高学年・中高校生のアンケートならびに聞き取りを実施し、「試行」に向けて、検討委員会を立ち上げた。</p>
サービスの 質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> ・従事者の待遇状況 ・従事者の資質向上 ・利用者意見・苦情等への対応 ・情報提供 ・平等利用 	<p>（サービスの質の向上等） コロナ禍において、子育てに逡巡したり、外出場所に戸惑う保護者が増えており、その指導・支援の充実が求められていることから、厚生員の研修を年3回定例化し、対応の適正化に努めた。あわせて、副館長会議を月1回開催し、日常事例の対応力を高めている。また、年度末には「合同研修会」を行い、「第2期に目指す指定管理児童館のあり方」について研修を深めた。</p> <p>（市民への対応） 3館とも事後アンケートの取組みが定着してきており、今年度は、3館で38行事645名の回答を把握した。このことをもとにした企画改善は、事業参加者の増加を導き、来館者増へとつなぐことができた。さらに、日常的な関わりや環境構成の意義や重要さも共有することができるようになった。</p>
団体の経営 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<ul style="list-style-type: none"> ・事業収支状況 ・経費の節減 ・団体の収支、財産 	<p>適正および効果的、効率的な運営に努め、経費の縮減を図っていきたい。</p>

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的, 基本方針等 ・適切な管理の履行 ・書類の作成・整備・保管 ・各種事業の開催について ・施設・備品等の適切な維持管理 ・清掃業務 ・安全性の確保 	<p>各種事業の実施に当たっては, 子どもの自主性・社会性・創造性を育むことをテーマとし, 利用者の意見を反映しながら, 確実に実施している。また, 指定管理者が有している資源を活用した自主事業は, 特色が出ており, 一定の効果があったと認められる。</p> <p>今後も, 施設の設置目的を達成するため, 関係法令, 協定書および業務処理要領の内容を把握した上で, それらの水準以上の管理運営を行っていただきたい。</p>
サービスの質の状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	<ul style="list-style-type: none"> ・従事者の待遇状況 ・従事者の資質向上 ・利用者意見・苦情等への対応 ・情報提供 ・平等利用 	<p>従事者の資質向上に力を入れ, 研修等を計画的に実施されており評価したい。</p> <p>今後も, 研修等を継続実施するとともに, 利用者意見の把握に努め, 管理運営に反映させていきたい。</p>
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	<ul style="list-style-type: none"> ・事業収支状況 ・経費の節減 ・団体の収支, 財産 	<p>事業収支に損失が生じているが, 求められている事業や施設の維持管理は適切に遂行されている。今後は, 経費削減に努め, 事業運営の安定化を図っていただきたい。</p>

評価基準

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し, 事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し, 事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書を遵守しているが, 事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず, 課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または, 業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支, 経営状況に問題ない。
- B 事業収支, 経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支, 経営状況に早急な改善を要する。